

# はぼまい 歯舞地区マリンビジョンニュース

Vol.24  
2009.7



歯舞地区マリンビジョン協議会事務局では、地域協働の取り組みにより作られた『歯舞地区マリンビジョン計画（平成19年3月策定）』の行動計画について、個々の推進状況など、活動の様子について「歯舞地区マリンビジョンニュース」を発行して、地域の皆様方にお知らせしています。

発行・編集：歯舞地区マリンビジョン協議会事務局

## 平成21年度歯舞地区マリンビジョン協議会「第1回専門部会」を開催

4月30日に、平成21年度「第1回歯舞地区マリンビジョン協議会」が開催され、今年度の実行計画が承認されました。これを受けて、7月6日に、「第1回専門部会」を開催しました。当日は、漁業経営専門部会、漁村交流専門部会、地域ブランド化専門部会、衛生環境専門部会の4部会のメンバーが集まり、承認された実行計画の具体的な実施について検討しました。今年度も昨年度に引き続いて各種の事業に継続的に取り組んでいくことが決まりました。その中で、今年度から新たに、「歯舞市場食堂」による魚食体験事業と「アサリ獲り」体験事業に取り組むことにしました。具体的な内容は、次のとおりです。

このほか、「歯舞こんぶ祭り」は9月13日（日）に開催する予定で、来場者を対象にアンケート調査を行い、効果的なイベントや体験メニューについて検討する予定です。また、札幌や東京で「歯舞ブランド販売促進事業」として出展し、積極的にPR販売に取り組んでいく予定です。さらに、全国的に大きな反響を呼んだ、「はぼまい丸」による遊覧観光については、11月～4月に運航する予定で、見学コースなどについて利用者から意見を聞いて、内容を充実していく計画です。



### ■「歯舞市場食堂」による魚食体験事業

歯舞漁港は納沙布岬へのルート上に位置し、遊覧船事業のターミナルでもあることから、交流人口拡大と魚食文化、歯舞ブランドの普及拡大を目指して、「歯舞市場食堂」を開設する。本年度は、3つの食堂を運営する千葉県鋸南町の保田漁協を視察し、「歯舞市場食堂」を開設するための研究を行う。

### ■「アサリ獲り」体験事業

トーサムポロでアサリの成育条件の改善整備を進める実証実験を行い、アサリ獲り体験事業を実施し、小中学生を対象に「アサリ獲り」体験を行う。本格的な実施は平成22年度からとし、体験プログラムの拡充を目指してウニ拾い体験の実施に向けた検討も行う。

## 友知海岸で、3 回目の水産教室「地引網体験」を開催

- 歯舞地区マリンビジョン協議会の水産教室が 7 月 9 日、友知海岸で開催されました。市内成央小学校の 5 年生 96 人が集まり、地引網体験をしました。歯舞漁協昆布部会の志和部会長の指導のもと、網を引き上げると「カレイ、コマイ、チカ、ハッカク」などが入っていて、子供たちは大喜び。水産教室は、根室の基幹産業を子供たちに知ってもらおうと 2007 年から始めた取り組みで、今年で第 3 回目。協議会では、これからも継続的に取り組んでいく予定です。



## 北海道マリンビジョン 21 促進期成会総会開催 コンテスト表彰



↑ 歯舞地区MVの取り組み事例を  
↓ 発表する伊藤常務

平成 21 年度北海道マリンビジョン促進期成会総会が 7 月 16 日に開催され、歯舞地区マリンビジョン協議会は、「北海道開発局長賞」（総合部門賞）を表彰されました。当日、北海道開発局長から表彰状を受け取った伊藤常務は、「やろうと考えたことは計画倒れに終わらせることなく、確実に実行しよう」と心がけてきた。実際に進んでいく中で反省点を見出し、再構築しながら、地域の活性化に取り組んでいる」と報告しました。



鈴木開発局長から表彰される  
伊藤常務

また、歯舞・落石地区協働の取り組み「根室さんまロール寿司」も北海道マリンビジョン 21 期成会会長賞（個別取り組み部門賞）で表彰されました。栄えある第 1 回のコンテスト受賞を契機として、気を引き締めて今後とも歯舞地区マリンビジョンの実現に取り組んでいきましょう。

## 納沙布岬に「いちい」と「松」を植樹

- 7 月 24 日、市民有志から寄贈された「いちい」と「松」を、納沙布岬に移植しました。歯舞地区マリンビジョン協議会では、納沙布岬に「日本一遅く咲く桜並木」を整備していますが、根室市民にも協議会の取り組みが浸透し、納沙布岬が千島桜などの植樹で素晴らしい景観になることが期待されます。



### ■ 編集・発行・お問い合わせ ■

■ 編集・発行

歯舞地区マリンビジョン協議会事務局

■ お問い合わせ

事務局 担当：根室市水産経済部水産港湾課水産振興担当

電話：0153-23-6111 FAX：0153-24-8692

